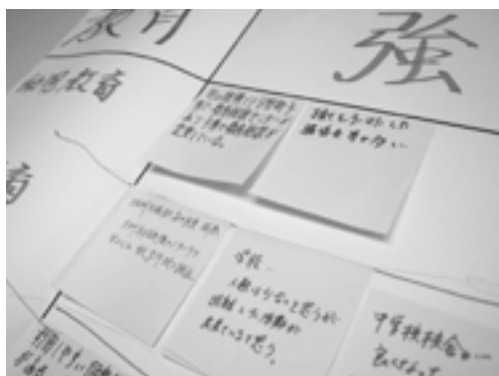


活力ある元気なまちへ まちづくり懇談会とアンケート結果③

町では、第5次日野町総合計画の策定に向けた取り組みを進めています。

今月号では、各公民館で実施しています「まちづくり懇談会」の内容と活力ある元気なまちづくりにとって大切な「産業の活性化策」についてのアンケートの結果をお知らせします。「まちづくり懇談会」では、参加者全員が意見を出し合い、現在の日野町の課題を見つけていく取り組みを実施しました。

まちづくり懇談会やアンケート等で明らかになりました課題をもとに、その解決の方法を考えていきます。



各地区の公民館にて「まちづくり懇談会」を開催

町では、今後のまちづくりについて、広く住民の方と話し合い、さまざまな意見を計画の策定に活かすことを目的に、「まちづくり懇談会」を開催しています。まちづくり懇談会は、各公民館で2回程度開催することを予定しています。6月には、1回目のまちづくり懇談会を開催しました。

1回目のまちづくり懇談会では、「教育」「保健・福祉」「環境・生活」「産業・都市基盤」という4つの部門に分かれて、日野町の『強み』(できていると思うところ)と『弱み』(できていないと思うところ)を話し合いました。

日野町の強みとしては「町外・県外へのアクセスがよい」「自然環境や景観がよい」「各地区に公民館があり、社会教育活動が充実している」「各地区に安全なまちづくり協議会がある」「宇福社会の活動が活発に行われている」などがあげられました。

また、日野町の弱みとしては、「周辺部の医療機関が減少している」「空き家が多い」「飲食店など店が少ない」「子育ての学習や交流の場が少ない」「地域での高齢者への支援が十分でない」などがあげられました。部門別に出し合っていたいただきました内容については、それぞれに発表をしていただき、会場全体で課題を共有しました。

7月中旬から、2回目のまちづくり懇談会を計画しています。2回目のまちづくり懇談会では、日野町の『強み』をさらに伸ばす方法、日野町の『弱み』を解決する方法について、参加者の皆さんといっしょに考えていきます。

安心して暮らしつづけられるまち

第5次日野町総合計画

— 住民アンケート結果報告③ —

産業を活性化するためには…

「若者の雇用の場づくり」

「企業誘致の推進」

が上位

「自然環境や歴史、文化などを活かした観光産業の推進」

「特産品の開発・販売などによる農林業の振興」

「地元商店街など市街地の活性化」が続く

日野町の産業活性化のために力を入れることについては、「若者の雇用の場づくり」が49・8%、「企業誘致の推進」が46・0%と高くなっています。次いで、「自然環境や歴史、文化などを活かした観光産業の推進」が29・8%、「特産品の開発・販売などによる農林業の振興」が29・3%、「地元商店街など市街地の活性化」が28・1%となっています。

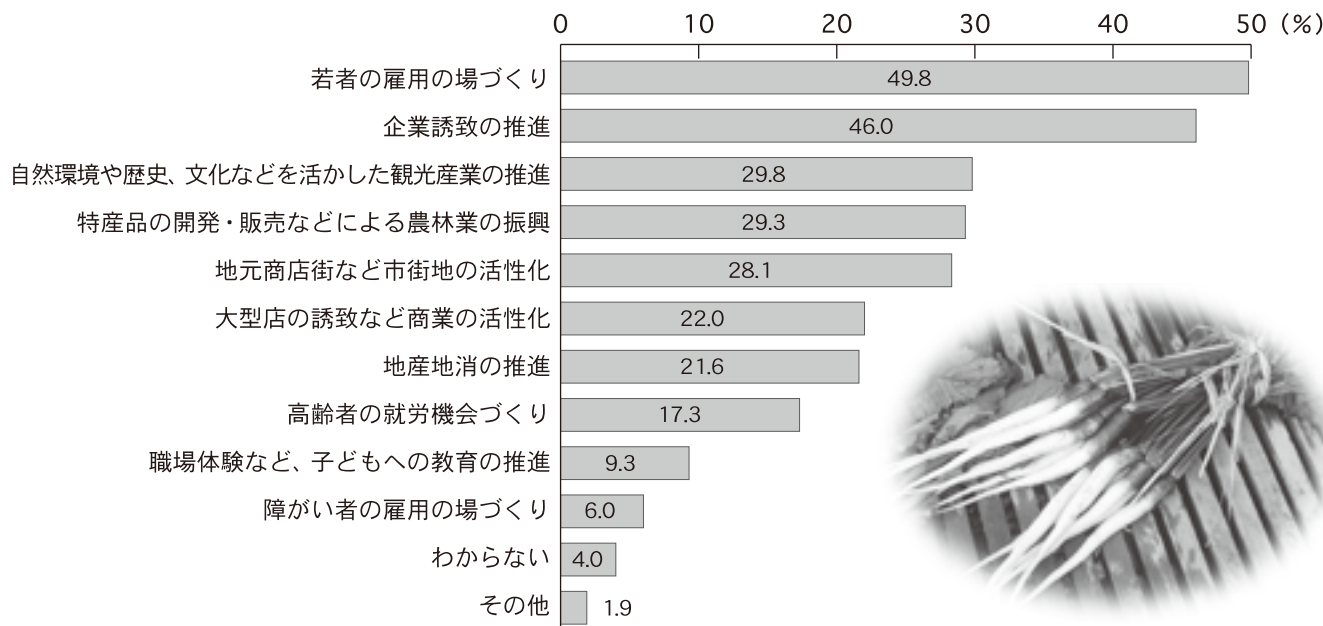
「若者の雇用の場づくり」とともに「企業誘致の推進」についても、高くなっていることから、雇用環境や就労対策の充実が望まれています。

次に「自然環境や歴史、文化などを活かした観光産業の推進」や「特産品の開発・販売などによる農林業の振興」が高くなっていることから、まちの資源を活かし、地域に根ざした産業の育成が望まれています。

また、「地元商店街など市街地の活性化」も高くなっていることから、関係者が連携し、魅力ある商店街づくりをすることが求められています。

【産業の活性化対策】

Q. 日野町の産業活性化のために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（3つ以内を選択）



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当（役場3階）

☎526552 有線 ⑤8963 FAX ⑤2043

Eメール kikaku@town.shiga-hino.lg.jp